

戸建て賃貸住宅首都圏中心に実績高まる

グループ全体の戸建て販売も受注増続く

戸建て住宅販売の桧家(戸建住宅グループ)(本社・埼玉県久喜市)の平成22年

ラス。

は、直近13ヶ月間連続で、2月にはグループ本

ス。

住宅グループ(本社・埼玉県久喜市)の平成22年

が、単月にて過去最高となり、2月における受注件数

が、単月にて過去最高とな

ったという。

同社によると主力である注文住宅事業の受注件数が、連結で1,350件となり、単月の受注件数ど

り、单月の受注件数と

しては過去最高となつた。また、同グループの受注件数の前年対比で

た。同グループの

上位の伸びを示したことな

どが、その要因としてあ

げられる。

一方で、昨年グループ会社化した桧家

年間で1,000棟の

供給を目標としてお

る東京都台東区)が販売し

ている戸建賃貸住宅

「プライムアセ

ット」も好調を維持。

今年に入って首都圏4会場現地見学会を開催しているほ



戸建て賃貸の受注が好調

特徴の「アクアフォーム」、「LOW-Eガラス」

を全ての商品に標準装備

したことや、低価格の高

性能企画型住宅「スマート・ワン」、「Gコンセ

ント」が前年対比5倍以

た。また、同グループの

上位の伸びを示したことな

どが、その要因としてあ

げられる。

一方で、昨年グル

ープ会社化した桧家

年間で1,000棟の

供給を目標としてお

る東京都台東区)が販売し

ている戸建賃貸住宅

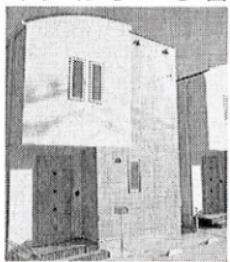
「プライムアセ

ット」も好調を維持。

今年に入って首都

圏4会場現地見学会

を開催しているほ



▶ブランド力を高める

この商品の特徴は耐震強度に定評のある木造軸組金物工法を標準装備し、団塊ジユニアファミリーを新設住宅着工数は近年、少子化の影響で減少傾向になる。そのためビルダーは事業基盤の安定化を図るために、戸建

同商品はこれまでに20棟以上の受注実績があるが、これから首都圏を重点地域として

活動を行っていく。

参入している。今後はゲ

ループ力を活かした営業活動を行っていく。

参入している。今後はゲ

ループ力を活かした営業活動を行っていく。

参入している。今後はゲ

ループ力を活かした営業活動を行っていく。

参入している。今後はゲ

ループ力を活かした営業活動を行っていく。

参入している。今後はゲ